

第 40 回日本臨床細胞学会
北陸連合会学術集会

プログラム

世話人 高倉 正博
(金沢医科大学 産科婦人科)

期日：令和 6 年 9 月 15 日 (日) 11 : 00 ~ 17 : 00

会場：金沢医科大学病院中央棟 4 階 北辰講堂

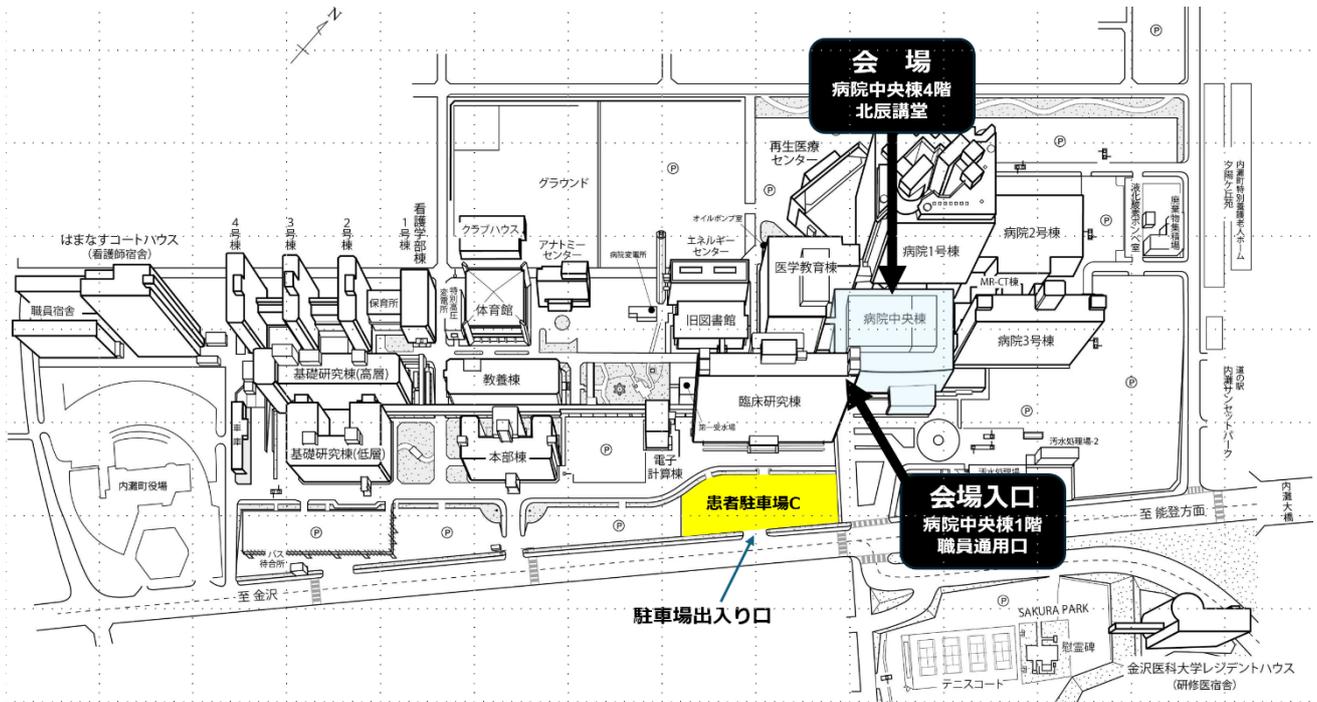
主催：日本臨床細胞学会北陸連合会

〈来場される際のご注意〉

・お車でのアクセスに関して

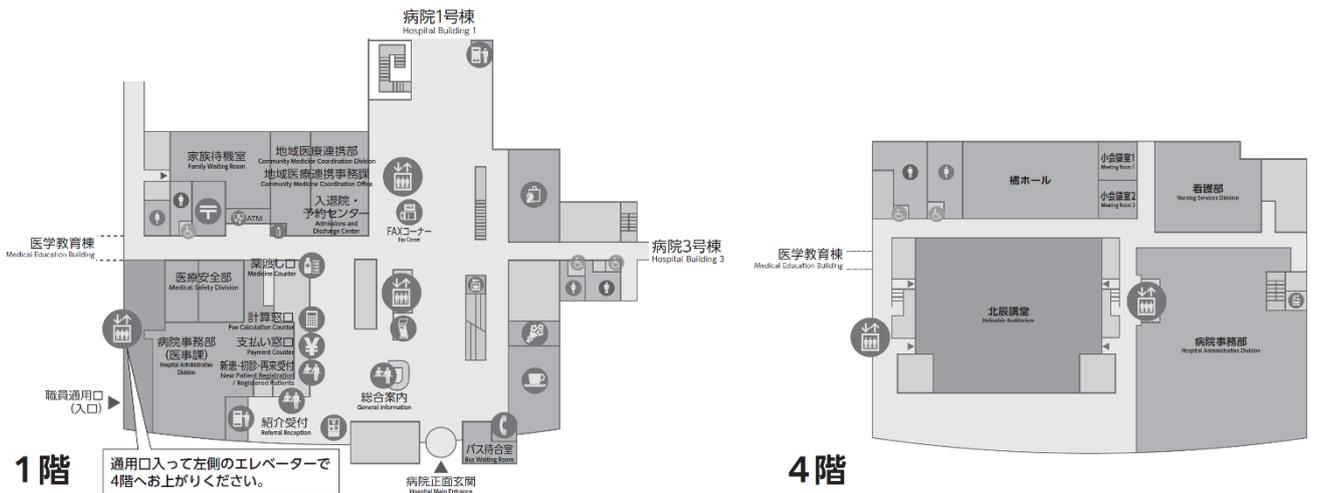
※金沢森本インターからのアクセスに関して震災の影響で不通となっている箇所（才田大橋ならびに河
北潟干拓地内の道路）がありますのでご注意ください。

会場のご案内



患者駐車場Cをご使用ください。

会場受付にて駐車無料券をお渡しします。駐車券を持参してください。



北辰講堂内は飲食禁止です。

プログラム

- 11 : 00 **スライドセミナー** 標本鏡検
(北陸連合会 HP : <https://www.jscc-hokuriku.com/>)
- 11 : 05 **学会賞選考委員会** 中会議室 1 (中央棟 3 階)
- 11 : 35 **幹事会** (終了予定時刻 12 : 05)
- 12 : 20 **開会の辞** 金沢医科大学 産科婦人科 高倉 正博
- 12 : 25~12 : 55 **一般演題 I** 座長 公立能登総合病院 病理診断科 佐藤 勝明
- 12 : 55~13 : 25 **一般演題 II** 座長 公立松任石川中央病院 産婦人科 中村 充宏
- 13 : 25~13 : 40 **総会**
- 13 : 40~13 : 50 **休憩**
- 13 : 50~14 : 50 **教育講演** 座長 金沢市立病院 産婦人科 金谷 太郎
「子宮頸がん検診における HPV 検査単独法導入に向けての現状」
品川 明子先生 (福井大学 産科婦人科)
- 14 : 50~15 : 00 **休憩**
- 15 : 00~16 : 00 **特別講演** 座長 金沢医科大学 産科婦人科 高倉 正博
「子宮頸部細胞診精度の問題点 AI 診断支援システムの開発」
杉山 裕子先生 (がん研究会有明病院 婦人科・細胞診断部)
- 16 : 00~17 : 00 **スライドセミナー** 座長 石川県立中央病院 産科婦人科 水本 泰成
- 17 : 00 **閉会の辞** 金沢医科大学 産科婦人科 高倉 正博



12 : 20 開会の辞

高倉 正博 (金沢医科大学 産科婦人科)

12 : 25 一般演題 I

座長 佐藤 勝明 (公立能登総合病院 病理診断科)

1. 大腿動脈-大腿動脈バイパスの周囲に発生したフィブリン関連大細胞型 B 細胞性リンパ腫の 1 例

○小嶋希咲¹, 寺島 睦², 中西 香², 梅原瑠子², 寺井貴志², 水野美保子²,
山岸 豊², 鈴木啓仁², 黒瀬 望², 川島篤弘², 笠島里美¹
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻¹
独立行政法人国立病院機構金沢医療センター 臨床検査科²

フィブリン関連大細胞型 B 細胞性リンパ腫 (FA-LBCL) は、偽嚢胞や血腫、人工物に対する慢性炎症を背景に発生する、節外性リンパ腫である。80 歳代、男性。20 年前に施行した人工血管の周囲に偽嚢胞が出現した。多量のフィブリンを背景に大型の異型リンパ球が集簇し、FA-LBCL と診断された。穿刺吸引細胞診で「陰性」と判定したが、標本を見直し、少数のリンパ腫細胞を確認した。人工物に対する検体では、異型リンパ球の存在に留意すべきである。

2. 上顎原発悪性黒色腫の 1 例

○小林朱実¹, 寺内利恵¹, 熊谷泉那^{1,3}, 塩谷晃広^{1,2}, 川崎茉琴¹, 清水瞭¹,
藤田一希¹, 高田麻央¹, 津幡裕美¹, 大兼政良育¹, 竹中美千穂¹, 尾山武^{1,2},
山田壮亮^{1,2}
金沢医科大学病院病理部¹ 金沢医科大学臨床病理学²
金沢医科大学第 2 病理学教室³

鼻副鼻腔に発生する悪性黒色腫は全体の 1% 以下と稀である。今回上顎原発悪性黒色腫を経験したので報告する。症例は 84 歳男性、右頬部腫脹を主訴に当院を受診した。穿刺吸引細胞診で核腫大した N/C 比の高い異型細胞が孤立散在性に多数出現していた。核は彎入や切れ込み状の不整形を呈し、クロマチンの不均等分布や著明な核小体、核分裂像が認められた。悪性と診断し、生検にて悪性黒色腫と診断された。

3. 甲状腺びまん性硬化型乳頭癌の一例

○江末綾子¹, 新谷慶幸¹, 大西博人¹, 水口聖哉¹, 佐藤加奈¹, 都竹 遥¹,
橋本美紅², 津山 翔², 片柳和義², 湊 宏²
石川県立中央病院 医療技術部検査室¹ 石川県立中央病院 病理診断科²

びまん性硬化型乳頭癌は乳頭癌の稀な亜型で、比較的悪性度の高い腫瘍である。主に若年者に発生し、片葉～両葉が硬く腫大する。超音波検査では腫瘍境界が明らかではなく、甲状腺全体に微細な高エコーが広がるという特徴があり、その所見から本疾患が疑われることも多い。今回我々は、穿刺吸引細胞診においてびまん性硬化型乳頭癌の一例を経験したので、細胞所見を中心に報告する。

12 : 55 一般演題 11

座長 中村 充宏 (公立松任石川中央病院 産婦人科)

4. CINに対する chemical peeling 療法が及ぼす腔内細菌叢と子宮頸部細胞の変化

○柴田健雄, 飯田 紗羅, 高田 さくら子, 山之内 僚, 島田 董, 佐伯 吉彦, 高田 笑, 山本 恵, 松本 多圭夫, 藤田 智子, 笹川寿之, 高倉正博
金沢医科大学 産科婦人科

目的 : Chemical peeling (CP) による CIN の治癒機序を検討する。

方法 : CP 後に CIN の消退と high risk-HPV が消失した患者(n = 28)の、CP 前後の細胞診と腔内細菌叢を解析した。菌叢解析は液状細胞診検体を用い 16S rRNA 遺伝子シーケンスを施行した。

結果 : CP 後に L. hominis の増加が観察され、セレンとチアミン代謝の変化が予測された。細胞診では炎症細胞の増加が観察された。

結論 : CP による細菌叢と細菌由来代謝産物の変化は、炎症を惹起し CIN 退縮をもたらす可能性がある。

5. 細胞診 NILM から急速に進行した HPV16 型陽性子宮頸癌の 1 例

○林咲良¹, 水本泰成¹, 平吹信弥¹, 黒岩征洋¹, 桑原陽祐¹, 八代憲司¹,
東恭子¹, 尾山量子¹, 碓井愛¹, 上野洋誉¹, 鈴木香月¹, 小鳥遊明¹,
平田悠紀¹, 湊 宏², 佐々木博正¹
石川県立中央病院 産科婦人科¹ 石川県立中央病院 病理診断科²

子宮頸癌スクリーニングにおける HPV プライマリー検診の導入が検討されている。今回、細胞診 NILM 後、約一年でリンパ節転移を伴う子宮頸癌 IIIC1 期となった症例を経験したので報告する。症例は 34 歳女性。HPV ワクチン接種歴なし。妊娠初期の頸部細胞診で NILM であった。経膈分娩 7 ヶ月後に不正出血にて受診し、頸部に 7cm 大の腫瘍を認め、細胞診 SCC であった。HPV16 型陽性であった。HPV 検診で早期介入できた可能性がある。

6. 子宮頸部上皮内腺癌（AIS）の一例

○金谷太郎¹，能登昭子²，櫻木佳寿子²，大岡美由紀²，濱崎雅紀子²，笠島里美³，小林雅子⁴
金沢市立病院産婦人科¹ 石川県医師会臨床検査センター²
金沢大学医薬保健学系病態検査学³ 金沢市立病院病理診断科⁴

子宮頸部細胞診における内頸部腺細胞の判定には困難を伴うことがあり、今回経験した症例では異型腺細胞の判定を AGC/AIS/AdenoCa のいずれにするか苦慮したが、結果的に細胞診判定と術後組織診断が AIS で一致していることを確認した。異型腺細胞の判定基準を鑑別診断とともに今一度振り返り、今後子宮頸がん検診で予定されている HPV 単独検診への移行を見据えて現時点での克服すべき問題点を考察する。

13 : 25~13 : 40 総会

13 : 40~13 : 50 休憩

13 : 50~14 : 50 教育講演

座長 金谷 太郎（金沢市立病院 産婦人科）

「子宮頸がん検診における HPV 検査単独法導入に向けての現状」

品川 明子先生（福井大学 産科婦人科）

【抄録】

厚生労働省の指針が改正され、子宮頸がん検診に HPV 検査単独法が追加されることとなった。子宮頸がんの原因のほとんどが HPV 感染であることを踏まえれば、HPV 検査が検診の First Step に来ることは自然なことと思われるが、現在のアルゴリズムを導入するためには多くの要件を満たす必要がある。また、トリアージ検査としての細胞診は、診断が難しくなるのではという意見もある。スムーズな運用に向けて、考えうる問題点を抽出し共有したい。

14 : 50~15 : 00 休憩

15:00~16:00 特別講演

座長 高倉 正博 (金沢医科大学 産科婦人科)

「子宮頸部細胞診精度の問題点と AI 診断支援システムの開発」

杉山 裕子先生

(がん研究会 有明病院 婦人科・細胞診断部)

【抄録】

米国では自動スクリーニング支援システムを子宮頸部細胞診の精度管理に使用した方がより効率的に偽陰性を発見できるという事実から、このシステムが使用されている。しかし、このシステムは AI でないため学習機能がない等の問題点がある。組織診では AI を利用した診断支援システムが実用化されているが、細胞診では進んでいないのが現状である。今回新しく Z 軸情報を含んだ 3D 画像を基盤とした細胞診 AI 診断支援システムを開発したので報告する。

16:00~17:00 スライドセミナー

座長 水本 泰成 (石川県立中央病院 産科婦人科)

1. 出題者 富山県立中央病院 産婦人科 南 里恵
指定回答者 金沢医科大学病院 病院病理部 藤田 一希
2. 出題者 金沢医科大学 第2病理学 熊谷 泉那先生
指定回答者 福井厚生病院 検査課 高木 結美果
3. 出題者 福井大学医学部附属病院 病理診断科/病理部 今村 好章
指定回答者 厚生連高岡病院 臨床検査部 照井 雅代

17:00

閉会の辞

高倉 正博 (金沢医科大学 産科婦人科)

参加者の方へ

- 当日、受付にて参加費 1,000 円をお支払いください。
- スライドセミナーの標本供覧は、11 時より学会会場にて行います。北陸連合会のホームページ (<https://www.jscc-hokuriku.com/>) にもスライドの一部を掲載しております。

1. 一般演題演者の方へ

- 発表は 7 分以内、討論時間は 3 分です。
- 発表は Windows 形式による PC 発表 1 台に限らせていただきます。
- PowerPoint 2003 以降でファイルを作成してください。
- PC 発表の媒体は CD-R、USB メモリなどを持参し当日、受付にお渡しください。

2. 細胞検査士の方へ

- JSC15 単位、IAC5 単位も認定されます。受付で出席シールをお渡します。

3. 細胞診専門医、産婦人科専門医、産婦人科医会会員の方へ

- 細胞診専門医資格更新 2 単位が認定されます。受付で参加費と引き換えに参加証をお渡します。
- 産婦人科専門医の学術集会等参加登録単位 1 を参加受付の際に会員 QR コードで登録します。教育講演と特別講演はそれぞれ産婦人科領域講習に該当します。対象セッション開始前に受付にて会員 QR コードで参加登録します。開始時間 10 分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退回は認められません。
- 日本産婦人科医会研修参加証は参加受付の際に会員 QR コードで登録します。

4. 学生の方へ

- 本学会における学生(社会人学生を含む)の参加については、学生証の提示をもって自由参加とします。ただし学生での参加の場合、本学会で取得できるすべての単位は付与されません。

〈連絡先〉

金沢医科大学 産科婦人科 高倉 正博
〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1
TEL : 076-218-8143
E-mail : takakura@kanazawa-med.ac.jp

石川県臨床細胞学会事務局
〒920-8530 石川県金沢市鞍月東 2-1
石川県立中央病院 医療技術部病理検査室
TEL : 076-237-8211 (内線 2050)
E-mail : cytooffice@ipch.jp
